

1. 調査概要

対象者	重症心身障がい者及び医療的ケアを必要とする方
目的	災害時における緊急連絡やアルコール綿等の衛生物品の配布先の把握
配布先	約68事業所(行政から一斉メール) そのうち、重症心身障がい者の利用が予測される事業所は21事業所

2. リストの項目

基本情報	居住区、氏名、生年月日、年齢、性別、事業所、担当者、併用利用事業所、計画相談支援事業所
医療的ケアの種類	気管切開、気管カニューレ、人工呼吸器管理、吸引(気切)、吸引(口鼻)、鼻咽頭エアウェイ、吸入(ネブライザー)、酸素療法、経鼻栄養チューブ、胃瘻、腸瘻、中心静脈栄養、導尿、人工肛門、インスリン注射、腹膜透析、その他
日常的に必要な医療物品	吸引カテーテル、アルコール綿、栄養用カテーテル、注入用シリンジ、栄養ボトル、栄養セット、導尿用カテーテル、清浄綿、その他
個別避難計画	作成の有無、無の場合に作成希望の有無

3. 調査結果 (更新)

回 答	55事業所 (全68事業所) 回答率 80.8%
人 数	実人数101名 (うち医療的ケアを必要とする方48名) 実人数の他:人数のみの聞き取り 36名 (うち医療的ケアを必要とする方9名) ※全68事業所のうち、26事業所において医療的ケアのある方や重症心身障がい者が利用 (併用あり)
個別避難計画作成	有20名・無71名・不明10名

4. R6以降の調査方法

○目 的

- ・利用事業所、人数の把握 (新規)
- ・災害時における緊急連絡やアルコール綿等の衛生物品の配布先の把握

○調査内容

- 人数および個票による把握
 - ・個人情報保護のため、個票の提出を控えたい方がいるため、以下2点の調査を実施・管理
- ①人数調査(重症心身障がい者の人数、医療的ケアのある方の人数)
 - ②個票調査

《参考データ》

